

セイワ ガソリンエンジン式高圧洗浄機

ジェットクリーン

型 式 J C - 3 0 1 8 G S

J C - 3 5 1 5 G S





J C - 3 5 1 8 G S

取扱説明書

ご使用前にこの「取扱説明書」をよく読み正しく
お使いください。誤った取扱は機械の故障や大変
な事故につながります。
機械を操作する前にいつでも見られるように大切
に保管してください。

この度は、**SEIWA**「ジェットクリーンGSシリーズ」をご選定
いただきまして厚くお礼申し上げます。

- 当機のご使用に際しては、この取扱説明書を熟読いただき、安全にご使用ください。
- 品質、性能向上又は安全上、部品の交換を行う事がありますが、その際は本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 不明な点やお気付きの事がございましたら、お買い上げ店、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。
- 文中の記号について

	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う危険性が大きい事を示します。
	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う可能性があることを示します
	適切な事前注意をとらないと 傷害又は製品の重大な損傷を招く可能性があることを示します
	製品の使用上の留意点や参考となる事柄を示します。

目 次

1	安全のために	1
2	使用上の注意(安全にご使用いただくために)	2
3	仕様諸元表	3
4	各部名称	4
5	作業操作手順	5～7
	5-1 準備	5
	5-2 始動	5
	5-3 停止	7
6	保守点検	8～9
	6-1 オイルの点検	8
	6-2 Vベルトの張り具合	9
7	トラブル対策	10

1 安全のために

警告

- 噴出口に指や手を当てたり、のぞき込んだり絶対にしないで下さい。
- 人体に向けて絶対に洗浄ガンの引金を引かないで下さい。
- 洗浄ホースを強く引っ張ったり無理に曲げたりしないで下さい。又外観に深いキズがついていたり、折れ曲がったり潰れているホースは破裂して水が吹き出す恐れがあり危険です。
- 引火性、爆発性ガスのある場所では使用しないで下さい。引火爆発の危険があります。
- 必ず通気性の良い屋外に設置して使用してください。通気性の悪い場所では有害な一酸化炭素がたまり、ガス中毒の危険があります。
- 運転中は回転部に触れたり、物を差し込んだりしないでください。

注意

- ランスのグリップは動かないようにしっかり固定してください。
- 洗浄ガンを片手で持って引金を引かないで下さい。
- グリップと洗浄ガンは両手でしっかり支えてください。
- 安定した足場で使用してください。
- エンジン停止後はホース内に圧力が残っています。使用後は必ず洗浄ガンの引金を引いて残圧を逃がしてください。
- 安全ロックの効かないものや、引金が戻らないもの、及び接続部分より漏れが発生するものは使用しないで下さい。
- 火災防止や、エンジンの排気が十分される為に、使用中は建物及びその他の設備から2m以上離して下さい。
- お子様など関係者以外は近づけないで下さい。誤った操作やいたずらにより思わぬ事故を招きます。
- 機械は水平な所へ設置してください。本体が傾いているとオイルセンサーが働きエンジンがかからなくなります。又車輪は動き出さないよう固定してください。
- 直射日光の当たる場所に設置して運転すると、エンジンが止ることがあります。又内部温度が上がリ事故や故障の原因となる事がありますので必ず風通しの良い日陰に設置してください。
- 運転中、直後のポンプ、エンジン、マフラー付近は高温になります。ヤケドを負う危険がありますので手を触れないで下さい。
- アンローダーのストッパーは調整済みですから、修理以外は動かさないで下さい。尚、規定以上に上げますと、危険であるばかりではなく、故障の原因になります。
- バッテリーや配線部に水がかかったり金属が触れると感電や故障の原因になります。

2 使用上の注意(安全にご使用いただくために)



警告

◇ガソリンの給油

- エンジンを必ず止め、タバコ、たき火など周囲の火気が無い事を確認し、こぼれないようにゆっくりと給油してください。こぼれた場合はきれいに拭き取り、完全に乾いてから始動させてください。
- ガソリン給油後は、タンクキャップを確実に締めて下さい。緩んでいると運転中ガソリンがこぼれ、気化したガスにより引火する恐れがあります。



注意

◇高圧力に注意

- 安全の為洗浄作業を行わない時は、必ず安全ロックをしてください。
- 洗浄ガン、あるいはランスを取り外す時は必ず本機の運転を止めてから行ってください。
又、取付けの際は工具でしっかりと締め付け簡単に外れないようにしてください。



留意

通常一般家庭で使用している水道水の水圧は0.2~0.3MPa 程度ですが本機によって噴出される水圧は30MPa と非常に高い圧力がかかります。洗浄能力に優れる反面警告に従わないと大変なケガを負うことになります。警告指示に従って正しくご使用ください。

◇使用しない時や移動の時

- 必ずガソリンコックを閉めて下さい。タンク内のガソリンがエンジン内部に流れ込み、始動できなくなることがあります。この場合、キャブレターの掃除やエンジンオイル交換が必要になります。
- エンジンの取扱いについて詳しくは別冊(同梱)の「エンジン取扱説明書」をご覧ください。

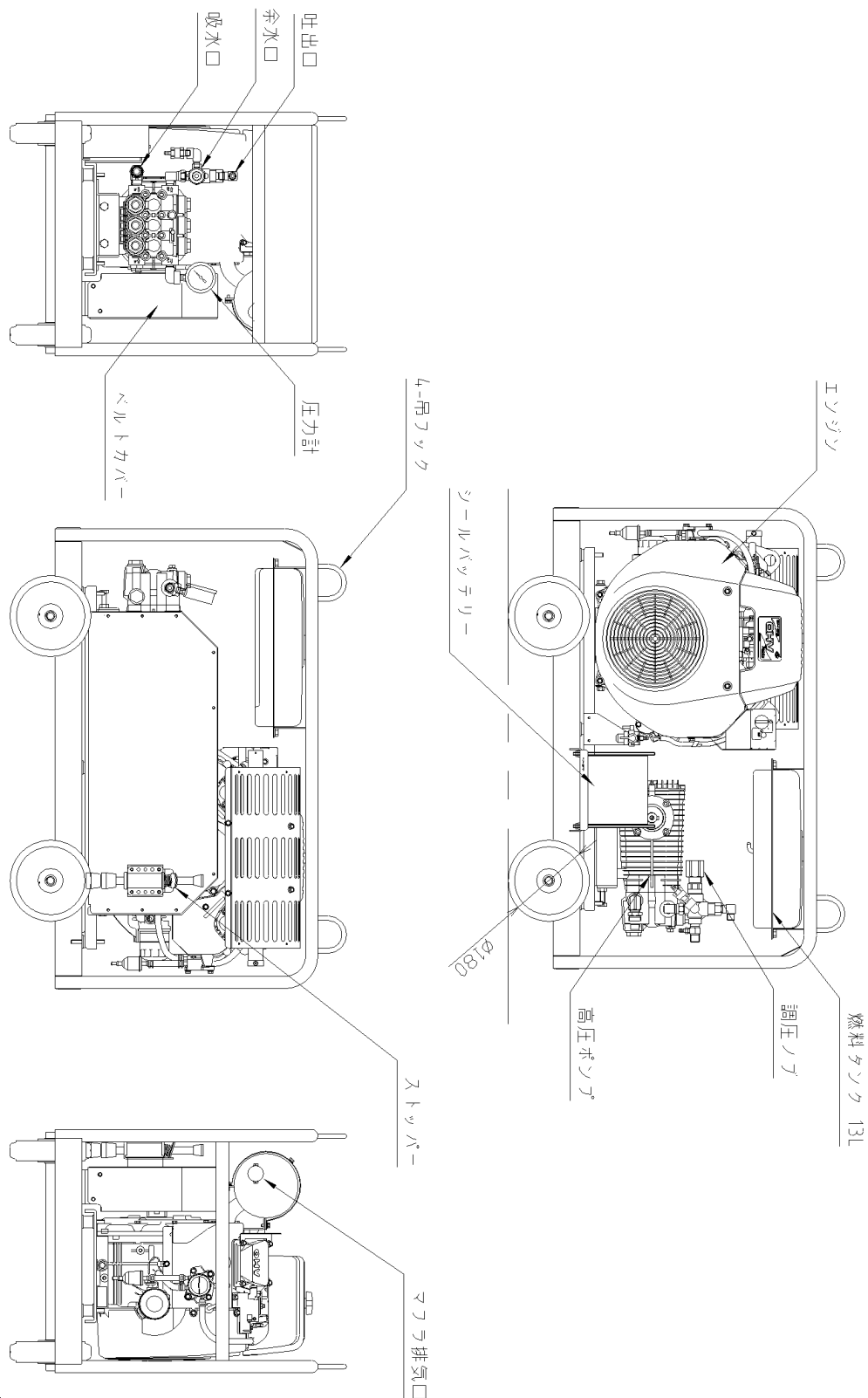
◇凍結

- 凍結が考えられる場合は使用後、必ず水抜きを行ってください。
始動前に凍結していないかどうか点検し、万一凍結の場合は解凍するまで暖かい所へ置いて自然解凍を行ってください。

3 仕様諸元表

型 式		JC-3018GS	JC-3515GS	JC-3518GS
ポンプ		三連プランジャー		
エンジン 定格出力(最大)kw		セルスタート 11.2 (16.4)		セルスタート 12.7 (16.4)
最大使用圧力 MPa (kgf/cm ²)		30.0 (306)	35.0 (357)	
総水量 L/min		18.0	15.0	18.0
寸法 L×W×H		1020×537×744		
重量 k g		132		
付 属 品	洗浄ホース	9HH×30m		
	ガ ン	P40-4		
	ノズル	1549	1537	1543
	その他	吸水ホース 3/4、余水ホース 1/2 吸水フィルター、 工具一式		

4 各部名称



⚠️ 注意

- 本機は出荷の際適切な圧力に調整してあります。内部のアンローダーを回し規定以上に圧力を上げる事は絶対にしないで下さい。

5 作業操作手順

5-1 準備

1 各部の取付

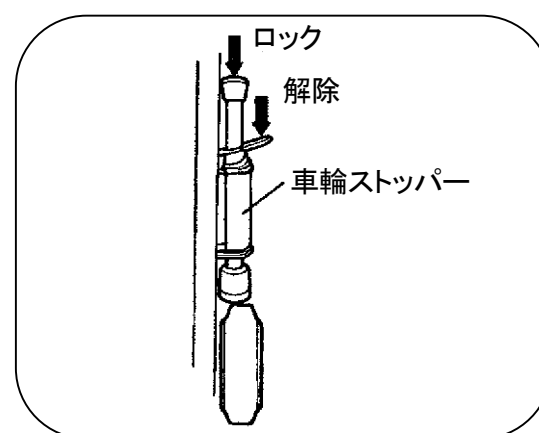
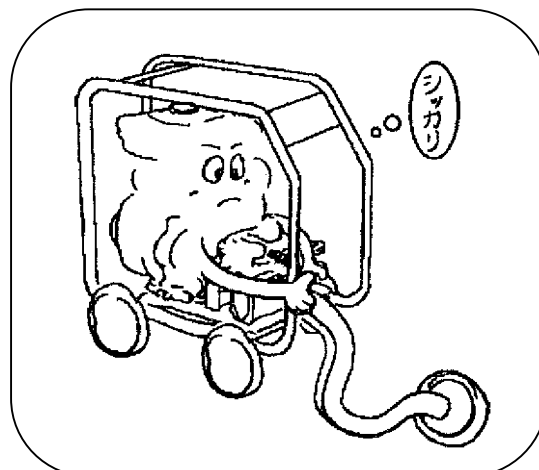
ランス、ガン、ホース、ポンプのカプラをしっかりと接続し次に吸水ホース、吸水フィルター、余水ホースをしっかりと接続してください。取付金具にゴミ等が付着していたら除去してください。

⚠ 注意

吸水ホースには必ずフィルターを取付けてください。ゴミの吸い込みは弁の早期磨耗や吸い込み不良の原因になります。

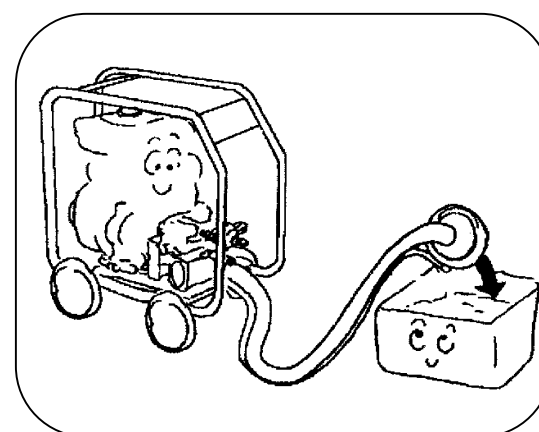
2 車輪ストッパーについて

車輪を固定する場合、車輪ストッパーを上から押すと固定されます。解除する場合は横レバーを押し下げてください。ストッパーが跳ね上がります。顔を近づけないでください。



5-2 始動

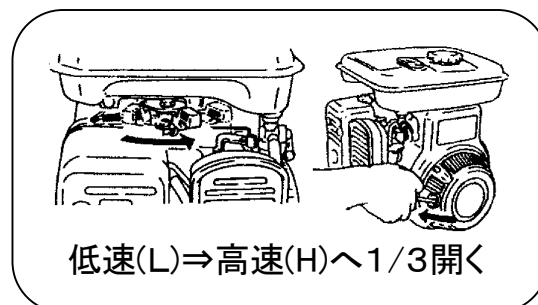
1 水槽の中に吸水、余水ホースを入れます。



2 エンジンの始動

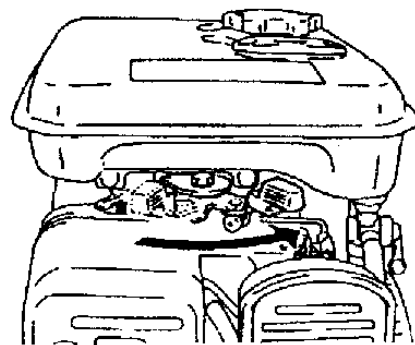
①スピードコントロールレバーを1/3程開きキースwitchをSTARTの位置に回します。エンジンがかかったら手を放すとONの位置にもどります。

※場合によってはチョークレバーを引く事もありますが、詳しくは別冊「エンジン取扱説明書」をご覧ください。



5 作業操作手順

- 3 余水ホースから水が出てくる事を確認したら
スピードコントロールレバーを全開にしてください。



徐々に高速(H)へ全開

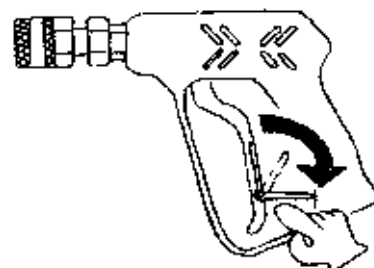
- 4 ガンを開くとノズルから高圧の水が噴出されます。洗浄開始してください。



注意

作業を中断する時はガンの安全ロックを！

作業中断時



安全ロック

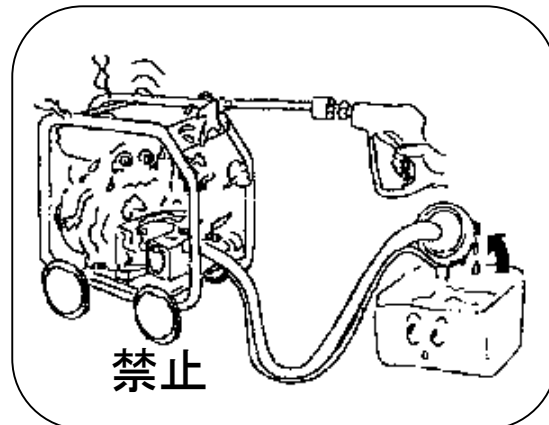
5 作業操作手順

5-2 始動

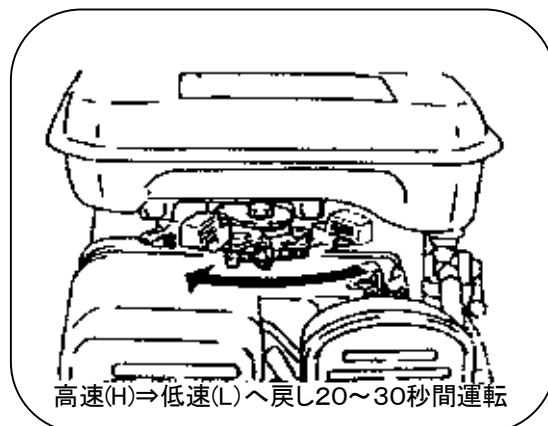
- 1 作業が終了したら、エンジンはスロー回転にして、吸水ホースを水槽から抜き出し、ガンを開いて吸水ホース及びポンプ内の水を抜いてください。

⚠注意

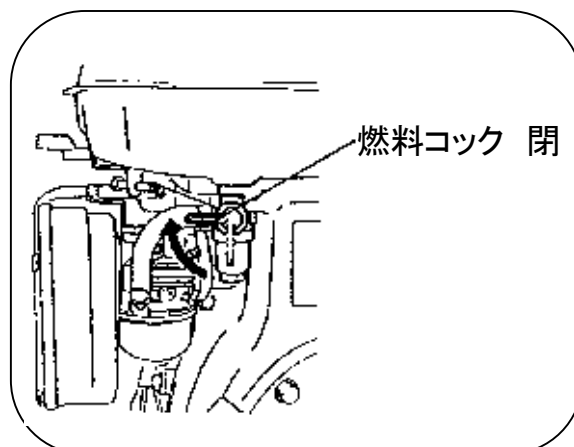
この時、1分以上の空運転は避けてください。パッキンの異常磨耗の原因になります。



- 2 スピードコントロールレバーを低速側に戻し、20～30秒後キースwitchをOFFにします。すぐに止めたり、高速回転のままスイッチを切るとアフターバーンが発生し、エンジンの寿命を短くします。



- 3 燃料コックレバーを『OFF』にします。

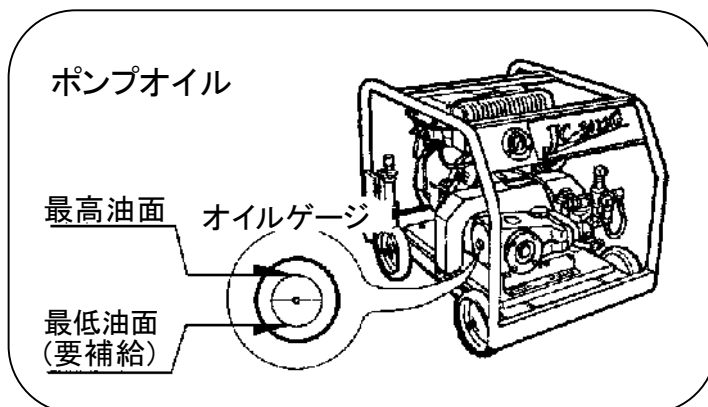


6 保守・点検

6-1 オイルの点検

ポンプのオイル

エンジンオイルの[SAE #30~40]または[10W-30]です。
オイルゲージのマークの所までオイルが入っているか、汚れていないかを調べ、不足の場合は、ポンプ上部の給油口よりオイルを補充してください。

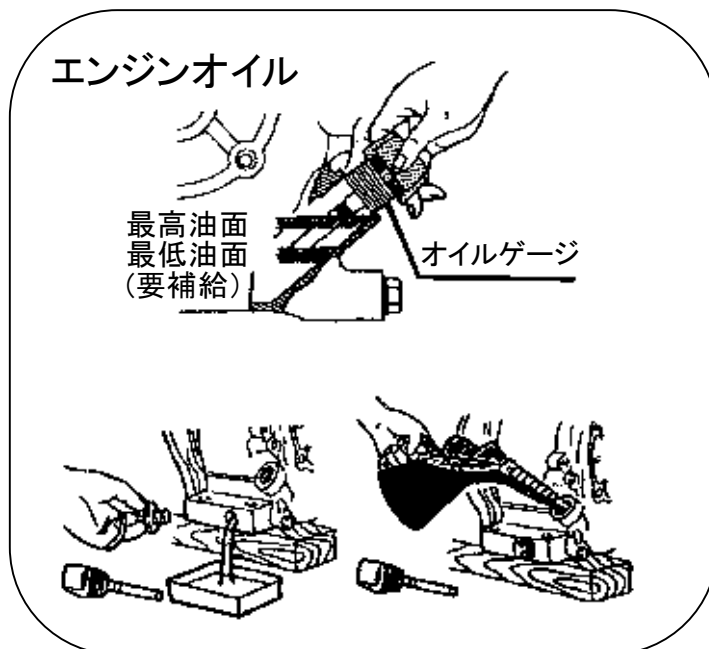


エンジンのオイル

現地の外気温度に適合した粘度、品質のエンジンオイルをご使用ください。詳しくは別冊『エンジン取扱説明書』をご覧ください。
オイルが汚れていたり、少なかったり、また品質の悪い物を使用しますと、エンジンの寿命を短くします。常に良質できれいなオイルを規定量保つよう注意してください。

⚠注意

オイルは微量づつ燃焼しますので常に減っていきます。注ぎ足しだけですとオイルが劣化するばかりでなく内部でスラッジ等が攪拌され故障の原因になります。
必ず定期的に交換をしてください。

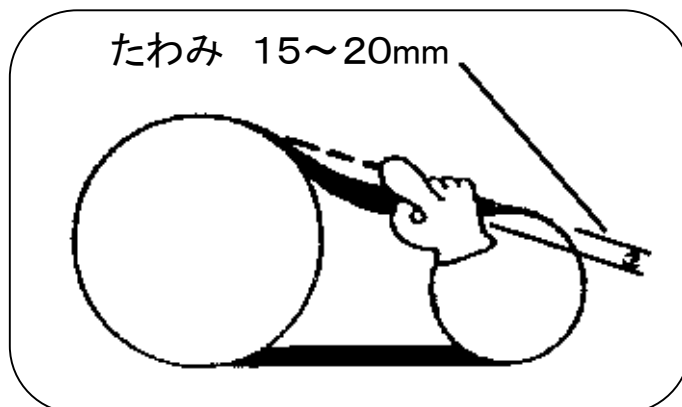


★ポンプのオイル、エンジンのオイル共にセイワのジェットクリーンオイルが最適です★

6 保守・点検

6-2 Vベルトの張り具合

ベルトの中央部を指でいっぱいを押え、たわみが15～20mm位になるように調整してください。



6-3 シールバッテリー

エンジン運転中に自動充電されますが、充電できなくなった場合は寿命ですので交換してください。

※シールバッテリーはメンテナンスフリーです。
液の補充などはしないでください。

※作業終了後、キーがONの位置になっていると
バッテリー早期消耗の原因となります。
かならずOFFにして保管してください。
長期間使用しない場合はバッテリーの端子を
外し、ビニールテープ等を巻いておくと
消耗が少なくなります。

7 トラブル対策

原 因	対 策
ガンを開けている時に余水がない	
<ul style="list-style-type: none"> ●吸水フィルターのつまり ●ポンプ弁の固着 ●ポンプ弁へのゴミの引っ掛かり ●吸入ホースの締付不足、パッキン不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●掃除・交換 ●強制吸水または掃除・交換 ●吸水口から水道水を強制的に流し込む。 弁の分解・洗浄 ●増締めまたはパッキンの交換 (ホースの穴明きに注意)
圧力が低い・圧力が上がらない	
<ul style="list-style-type: none"> ●圧力計の劣化 ●ノズルの磨耗・詰まりまたはサイズ不適 ●アンローダー操作不良または弁の磨耗 異物の詰まり等 ●弁、弁座、パッキン等の磨耗 ●アンローダー内に異物混入、損傷 ●圧力調整不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●交換 ●適正ノズルに交換または掃除 ●操作の見直しまたは交換・掃除 ●交換 ●分解掃除・交換 ●圧力調整する
圧力が変動する・ホースが著しく振動する	
<ul style="list-style-type: none"> ●吸水量不足 ●アンローダー内に異物混入、損傷 ●ノズルに異物混入 ●弁、弁座、ピストンパッキン損傷 または異物混入 ●吸水ホースの締付け不足または パッキン不良 ●サクションフィルターのゴミ詰まり 	<ul style="list-style-type: none"> ●増水する ●分解掃除・交換 ●掃除 ●交換または分解掃除 ●増締めまたはパッキン交換 (ホースの穴あきに注意) ●掃除

高圧洗浄機の使用開始前に必ず下記空欄に必要な事柄を記入してください。
点検の時に大変役に立ちます。

項 目	ご 記 入 欄		
型 式	JC-3018/3515/3518GS	ご使用開始 年 月 日	
製造番号		ご購入先 (必須)	TEL ()
ご 購 入 年 月 日		※必ずご記入ください	

アフターサービスについて

保証規定

1.保証内容

お買い上げの日から1年の間に正常な使用状態にも関わらず弊社の責任に基づき故障が発生した場合は無償修理させていただきます。

2.適用除外 ●保障期間中でも下記の場合には適用いたしません

- (1) 不当な修理や改善による故障、損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障、損傷。
- (3) 火災、塩害、ガス外、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
- (4) 使用・取扱い上の酷使、過失、手入れ不十分および外的損傷による故障、損傷。
- (5) ノズル、摺動部の磨耗およびパッキン等の消耗部品。
- (6) 注意事項および取扱説明書に記載した内容の範囲外の条件で使用した故障および損傷。
- (7) 書類に不当な字句訂正などがあった場合。

3.本書はお買い上げの納品書(納入口が記載されていることを確認)とともに大切に保管してください

ユーザー登録について

～保証対象の確認および、速やかな保証対応のために、機械購入時にユーザー登録をお願いしています～
同封の保証書に必要な事項をご記入いただきFAXいただくか、弊社ホームページ経由でも受付をしています。
ホームページ経由でご登録いただきますと、ご購入いただいた商品のメンテナンス情報、関連する付属品、
便利なオプション品情報、新商品情報など、定期的に情報配信をさせていただきます。
是非、この機会にご利用くださいますようお願いいたします。

・登録場所／精和産業トップページ右側「保証書ユーザー登録」

<https://www.seiwa.com>

ここからも登録できます→



修理サービス

修理はお買い上げの販売店又は、弊社最寄りの営業所にご連絡ください。

SEIWA 精和産業株式会社

浜松配送センター

〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348
TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙 台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	TEL 022-241-2145
群 馬	371-0854	群馬県前橋市大渡町1-8-6	TEL 027-251-3457
東 京	136-0072	江東区大島5-12-7	TEL 03-3638-6911
神 奈 川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	TEL 0462-63-3029
名 古 屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	TEL 052-412-1717
大 阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	TEL 06-6794-3511
岡 山	710-0841	倉敷市堀南606-1	TEL 086-426-5200
福 岡	816-0912	大野城市御笠川1-8-7	TEL 092-504-7213
エス・ティール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	TEL 0992-75-7550
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町呉屋108-6	TEL 0989-43-4495